

令和元年度鎮西中学高等学校 学校評価

	改善すべき課題及び目標	改善に向けての行動の具体的な内容	評価	年度末総合評価・チェック事項
総務部	5人の総務部全員が1つ1つの分掌課題に対しやっていかなければいけないが、一部の職員に仕事が集中している状況をどう改善するかが課題である。	コミュニケーションを図り、総務の仕事量の多さを理解してもらい、皆で支え合えるように仕事を分散する。そのためには誰でもできるように仕事のやり方を変え、その方法を把握してもらう。	B	「育誠会だより」を年2回、「鎮西通信」を年1回、「学校要覧」「四恩」を予定通り発行出来た。入学式、卒業式、始業式、終業式、遠足（生徒会と合同）などの学校行事も適切に行うことが出来た。また、名票、備品の作成、注文も適切だった。寮に関する仕事も適切だった。130周年記念行事も適切に行った。
教務部	①授業時数の確保による学力向上 ②平成31年度入学生教育課程の作成 ③他部署との連携の強化、情報共有の円滑化	①学校行事や職員の出張・年休等に影響されにくい授業振替業務の計画と実施。 ②教科会からの意見を取り入れるため、教科主任を交えた教育課程委員会を複数回開催する。 ③週間、月間、年間のスケジュールの把握をし、事前に情報共有の準備を徹底する。	①A ②A ③A	①専任の時間割担当者の設置と、教科担当者同士が振替手続きをとることで、自習を減少させた。 ②次年度は教育課程内に入れるべき学習内容と、課外で対応できる学習内容の精査を行う。 ③生徒在籍数や生徒異動の情報共有は事務部局と共有が徹底出来た。

<p>生徒指導部</p>	<p>1. 基本的な生活習慣の確立と健康で安全な考え方と行動力の養成する</p> <p>2. 品性ある身だしなみやマナーを心得た規範意識の高い生徒を育成する</p> <p>3. 授業に集中できる教育環境づくりに努める</p> <p>4. 挨拶の励行を通して感謝の心を育成する</p>	<p>1. 全校集会、HR、授業、部活動等で担当者が「早寝早起き朝ごはん」を推奨し、「遅刻欠席をしない」生活習慣を身に付けさせるとともに高校生としての生命を尊重した健康で安全な生活づくりへの指導を徹底する。遅刻者は生徒指導室へ行き、入室許可証をもらって必要事項を記入し、教科担任へ渡してから授業を受けさせるという流れを徹底させる。</p> <p>2. 学年部の協働し、定期考査最終日に頭髪、服装検査を実施する。学年部は当日の違反者がゼロになるように事前指導を徹底し、違反者に対しては合格するまで再検査を行う。</p> <p>授業や課外の開始時に教科担任が身の周りを整理整頓させて、学習に集中するよう指導を徹底する。机、椅子の位置確認・教科書、ノート、筆記具等の準備を徹底させる。</p> <p>3. 登下校時に正門での一礼とそれぞれ教育活動（授業、HR、部活動等）において、開始時の「おねがいします」終了時の「ありがとうございました」と心を込めて言える感謝の心を持った生徒を育てる。</p>	<p>1. B</p> <p>2. B</p> <p>3. B</p> <p>4. B</p>	<p>1. 基本的な生活習慣の確立を重点として全校体制で取り組み定着を図りたい。深刻な課題を抱えた生徒に対しての個別指導が必要である。遅刻欠席については、クラスによって差があり、体育コースでは高い成果を上げているが、他のコースについては不十分であった。遅刻者が入室許可証を受け取ることや欠席者の届出については、不十分ではあるが成果が見られた。</p> <p>2. 定期考査最終日の服装、頭髪検査においては、違反者が減少しているが、日常的には男女共に違反者が散見される。検査の時だけではなく、普段から清品性ある身だしなみを身に付けさせたい。年々良い方向に向かっているため、粘り強く指導していきたい。</p> <p>3. 授業規律の確立については一定の成果は出てきているが、クラスによってバラツキがある。また、学習に集中する態度には課題が残る。学ぶ姿勢や学ぶ自覚を促すよう努め、意識確立と学習成果の向上が求められる。</p> <p>4. 挨拶については、生徒の意識向上もあり、学年に上がるに従ってその成果は大きい。特にクラブ生においては、来校者など外部からの高い評価を受けている。心を込めた伝わる挨拶の更なる向上を目指して、学年部と連携を図り、指導を継続していく。更には、職員側からも挨拶するなど、基本的規律の見本を示す。</p>
--------------	---	---	---	---

進路指導部	<p>1 職業観の育成・進路目標設定 (生徒の社会的自立に向けて、高校生として必要な基盤となる能力や態度を育てる)</p> <p>2 受験対応学力向上を目標とし、必要に応じて情報を提供し、指導・支援に全職員で臨む。</p> <p>3 受験生の進路実現に向け全職員で指導支援にあたる。</p>	<p>1 特に各学年部、教務部と連携し、学校全体で進路意識の高揚をはかり、進路目標を設定させる。また、各担任を通じて、生徒一人ひとりの希望を把握する。</p> <p>2 生徒に対して、学校案内・会社案内・求人票など、必要に応じた情報を提供する。また、進路部所属職員による進学・就職相談も実施する。</p> <p>3 受験生に対しては、以下の手だてを講じる。</p> <p>校内模試・対外模試・添削指導(強化学習、小論文、願書等に係る提出書類)日常的な礼法マナー教育・面接指導等</p>	B A A	<p>1 生徒の進路希望が多岐にわたり、全体を掌握するのが多少困難であった。次年度は、より細やかな共通理解をはかり学年との連携を強化していきたい。</p> <p>2 進路目標が定まった生徒及び保護者に対して、しっかりと情報提供ができた。進路指導室に直接足を運び、自らの進路実現に向け、自主的に学習に取り組む生徒が増えた。</p> <p>3 3学年の進路希望が多岐にわたり、個々に応じた指導体制が必要であったものの、進学・就職希望者に対しては、ほぼ100%の進路実績を残すことが出来た。</p>
保健体育部	<p>①心身の安全で健康な体づくりに対する目的・目標を明確にし、意識の向上を図る。</p> <p>②文武両道での自己実現の指導を徹底する。</p> <p>③安全な校内環境づくりに努める。</p>	<p>①基本的な生活習慣を確立させる。</p> <p>②高いレベルでの学力向上に真摯に取り組み、集中力を高め競技力向上に結びつける。</p> <p>③全職員、生徒による清掃を徹底的に取り組む。</p>	①B ②B ③A	<p>①生徒の毎日の健康状態は保健調査カード等を利用して健康状態の把握を実施した。</p> <p>②各競技によって、学力向上の重要性について細かく理解させることができた。</p> <p>③掃除の分担を行い、職員、生徒同時に清掃を毎日行うことが出来た</p>

生徒募集部	<p>①各種学校説明会における募集活動の強化、および中学校や塾等への適切な情報提供と対応</p> <p>②オープンスクールの内容の充実を図る。</p> <p>③入試業務精査、検討、改善</p> <p>④ウェブページの内容の充実と更新</p>	<p>①各種説明会で行うプレゼンテーションの工夫と改善</p> <p>②中学校からの要望に応える形で2回（7月、9月）実施した。今年度は、代表生徒のインタビュー、選択科目別の発表、ダンスパフォーマンス、舞台類型科目の先生方の実演、れーなさんのステージ等を催した。</p> <p>③入試業務が円滑に進められるよう、各部および分掌内担当者との連携を図る。</p> <p>④小まめな更新を心がける。閲覧者が必要とする情報をわかりやすく載せる。生徒の声が届くようなページの工夫を凝らす。</p>	<p>①A</p> <p>②A</p> <p>③B</p> <p>④B</p>	<p>①選択科目制について、実際の学習内容や生徒作品、満足度等を中学生に生の声として届けることができた。</p> <p>②参加者アンケートによると、「大変良かった」「良かった」が約8割を占めており、満足度は高かったと判断している。</p> <p>③入試業務全般は比較的にスピーディーかつ正確に対処できた。しかし、入試後に業務内容においてのいくつかの改善点が判明したので、次年度は熟考した実施要項を作成、配付できるように努めたい。</p> <p>④昨年度よりも小まめな更新はできた。根本的に構成等の見直しが必要、改善点すべき点が多い。情報発信の主たるツールとして内容の充実を図り、活用していきたい。</p>
中学2年部	<p>学年目標: 基本的な生活習慣を身につけさせると共に自主的に学習に取り組む生徒の育成</p> <p>①報恩感謝・・四恩塔への一礼・合掌心を込めての合掌</p> <p>②礼節堅持・・決まりを守る 時間を守る 服装を整える 大きな声で挨拶する</p> <p>③学力向上・・授業の充実 予習、復習の習慣化</p> <p>④身体練磨・・健康管理(無欠席を目指して) 部活動の充実(心・技・体)</p> <p>⑤環境美化・・掃除の徹底 身のまわりの整理整頓</p>	<p>①毎朝のSHRでの正しい合掌 授業に集中</p> <p>②基本的な生活習慣を身につけさせ、服装検査を定期的実施</p> <p>③朝自習の充実。学習会への意欲的な参加、取り組み。教育相談の実施</p> <p>④学校教育活動及び部活動を通して心身共にたくましい生徒の育成</p> <p>⑤掃除の時間等を通じて、環境美化に努める。定期考査後の奉仕活動の実施</p>	<p>①A</p> <p>②A</p> <p>③B</p> <p>④A</p> <p>⑤A</p>	<p>①落ち着いた環境の中で、合掌を行うことができた。</p> <p>②学校の決まりを守り、元気に登校出来た。頭髪や服装で指導を受ける生徒はいなかった。</p> <p>③各自が課題解決に向けて朝自習に取り組めたが、更なる高みを求める指導が必要であると思われる場面も見られた。</p> <p>④部活動の全員参加により心身共にたくましい生徒の様子が見られた。</p> <p>⑤個人担当箇所の割り振りによって、責任を持った掃除ができた。</p>

<p>中学3 年 部</p>	<p>学年目標: 基本的な生活習慣を身につけさせると共に自主的に学習に取り組む進路実現に向けて取り組む生徒の育成</p> <p>①報恩感謝・・四恩塔への一礼・合掌心を込めての合掌</p> <p>②礼節堅持・・決まりを守る 時間を守る 服装を整える 大きな声で挨拶する</p> <p>③学力向上・・授業の充実 予習、復習の習慣化</p> <p>④身体練磨・・健康管理(無欠席を目指して) 部活動の充実(心・技・体)</p> <p>⑤環境美化・・掃除の徹底 身のまわりの整理整頓</p>	<p>①毎朝のSHRでの正しい合掌 授業に集中</p> <p>②基本的な生活習慣を身につけさせ、服装検査を定期的実施</p> <p>③朝自習の充実。学習会への意欲的な参加、取り組み。教育相談の実施</p> <p>④学校教育活動及び部活動を通して心身共にたくましい生徒の育成</p> <p>⑤掃除の時間等を通じて、環境美化に努める。定期考査後の奉仕活動の実施</p>	<p>①A</p> <p>②B</p> <p>③A</p> <p>④A</p> <p>⑤A</p>	<p>①落ち着いた環境の中で、合掌を行うことができた。</p> <p>②元気に登校出来たが、人間関係構築の中で、意思疎通に課題が生じる事もあり、家庭との連携を密にとることが多かった。</p> <p>③各自が課題解決に向けて朝自習に取り組めた。放課後学習会の充実が見られた。それぞれが進路実現に向けて取り組む事が出来た。</p> <p>④部活動の全員参加により心身共にたくましい生徒の様子が見られた。</p> <p>⑤個人担当箇所の割り振りによって、責任を持った掃除ができた。</p>
<p>高校1 学 年 部</p>	<p>学年目標: 基本的な生活習慣を確立するとともに、挨拶やコミュニケーション能力の向上を図る。</p> <p>①報恩感謝</p> <p>②礼節堅持</p> <p>③学力向上</p> <p>④身体練磨</p> <p>⑤環境美化</p>	<p>①毎朝のSHRでの正しい合掌により、報恩感謝につて1学年全体で指導する。</p> <p>②社会人として必要な礼節を身に付けさせるために、服装検査を定期的実施する。</p> <p>③1年次から進路を意識させ、学習意欲の維持向上を図る。</p> <p>④体育及び部活動等通じて心身共に健全な人物を育てる。</p> <p>⑤掃除の時間等を通じて、環境美化に努める。</p>	<p>①A</p> <p>②A</p> <p>③A</p> <p>④B</p> <p>⑤B</p>	<p>①落ち着いた環境の中で、合掌を行うことができた。</p> <p>②定期考査後の服装検査及び日頃の観察により、違反行為が減少された。</p> <p>③総合学習及びLHRを通して、早期から進路意識を高めることができた。</p> <p>④部活動をしていない生徒の間にばらつきが見られた。</p> <p>⑤クラスによって美化活動に対する意識に差が出たが、放課後の椅子上げの徹底等により、清掃に努めた。</p>

<p>高校2 学年部</p>	<p>学年目標：基本的な生活習慣を確立し、礼儀やコミュニケーション力を高める。</p> <p>①報恩感謝 ②礼節堅持 ③学力向上 ④身体練磨 ⑤環境美化</p>	<p>①SHRでの正しい合掌を行い、四恩について2学年全体で指導する。</p> <p>②社会人として重要な礼節を身に付けさせるために、多くの回数服装検査を実施する。</p> <p>③早期に進路意識を高め、学習意欲の向上を図る。</p> <p>④部活動等通じて心身共に健全な人物を育てる。</p> <p>⑤普通の生活において、清掃等を通じた美化活動を積極的に実施した。</p>	<p>①B ②A ③A ④B ⑤B</p>	<p>①落ち着いた環境での合掌を実施し、修学旅行でも正しい合掌を行うことができた。</p> <p>②定期考査後の服装検査以外に、数回頭髪検査を実施し、違反行為が減少された。</p> <p>③総学を通して、進路意識を高めることができた。</p> <p>④部活動をしている生徒としていない生徒の間に差が見られた。</p> <p>⑤クラスによって美化活動に対する意識に差が出たが、清掃時は積極的に清掃を実施した。</p>
<p>高校3 学年部</p>	<p>①学校生活の充実・基本的な生活習慣の再確認 a 挨拶・礼の徹底 b 頭髪・服装の自己規制を意識づける c 遅刻・欠席・早退を安易にさせない</p> <p>②それぞれの生徒の進路に応じた指導の充実 a 授業を重視した姿勢 b 課題提出の徹底をはかる c 面談の重視</p> <p>③小論文・面接・実技指導の充実</p>	<p>①学校生活全般について指導していくが、特に授業の開始、終了の際に指導を徹底する。遅刻や欠席の際には確実に保護者に連絡を取り、生徒に対しても理由の確認等を行い生徒の自覚をうながす。</p> <p>②生徒が一時間一時間の授業の中で確実に力をつけていく為に、教科担当者と担任の連携をはかる。進路決定にあたり2者・3者面談で生徒・保護者のニーズを確実につかみ、安易な進路決定をさせないようにする。</p> <p>③小論文の課外を実施し、添削指導を徹底する。就職や進学面接指導については、管理職面接指導まで計画をする。それぞれの生徒の実情に応じて個別の指導を担当を中心に実施する。</p>	<p>①B ②B ③B</p>	<p>①各担任が個別に遅刻指導を行い、欠席した家庭への連絡等はしたものの、数名の時数不足の生徒がでてしまった。</p> <p>②クラス毎に教科担当と情報を共有し、連携を図りながら、授業を大事にする姿勢を身につけることができた。また家庭訪問、二者面談、三者面談を実施して、生徒や保護者の希望を担任が把握し、ほとんどの生徒が進路実現することができた。</p> <p>③小論文の課外を実施し、入試で小論文が必要な生徒に対して指導することができた。また、個別の生徒ごとに面接指導計画を立て、学年、進路指導部、管理職と連携を取りながら指導をすることができた。ほとんどの生徒が自身が希望する進路を決定することができた</p>